

北海道高等学校文化連盟
第15回全道高等学校ボランティア研究大会開催要項

- 1 主 催 北海道高等学校文化連盟
 - 2 主 管 北海道高等学校文化連盟ボランティア専門部
北海道高等学校文化連盟十勝支部
 - 3 後 援 北海道教育委員会
 - 4 当 番 校 帯広大谷高等学校
帯広市西19条4丁目35-1
TEL 0155-33-5811
FAX 0155-33-3703
 - 5 期 日 平成30年10月 9日(火曜日) 12:15~17:00
10月10日(水曜日) 9:00~12:00
 - 6 会 場 ・1日目:帯広市民文化ホール(大ホール)
帯広市西5条南11丁目48-2 TEL:0155-23-8111
・2日目:帯広市民文化ホール(大ホール)
とかちプラザ
帯広市西4条南13丁目1番地 TEL:0155-23-7890
- ※2日間ともに、上靴は必要ありません。
- 7 参加資格 道高文連に加盟した学校の生徒であること。
 - 8 参加経費 1校 1,000円(当日受付で徴収します。)
 - 9 参加申込 所定の申込用紙に必要事項を記入し、平成30年8月31日(金)までに
帯広大谷高等学校 高文連ボランティア研究大会事務局宛に送付をお願いします。
mail: kanazawa@obihiro-ohtani.ed.jp
(参加申込書は、帯広大谷高校HPからダウンロードできます。)
(E-Mailと文書での提出をお願いします。メールでの受付は、上記の期日を守り送信して下さい。受信後は、確認の返信をしますので送信後2・3日しても確認のメールがない場合は、電話等で連絡を下さい。
また、文書の提出は、必ず校長の職印を押印し提出して下さい。提出は、郵送でも当日の受付でもかまいません。)
 - 10 宿泊申込 宿泊等は特に斡旋いたしません。各学校で対応してください。
 - 11 大会事務局 第15回全道高等学校ボランティア研究大会事務局(担当 金沢)
〒080-2469
北海道帯広市西19条南4丁目35番1号
帯広大谷高等学校内 TEL 0155-33-5811 FAX 0155-33-3703
mail: kanazawa@obihiro-ohtani.ed.jp

北海道高等学校文化連盟

第15回全道高等学校ボランティア研究大会開催要領

1 目 的 ボランティア活動に取り組む高校生の研修と情報交換、交流の場を設ける。

2 テーマ 『 思いよひとつになれ
～ 皆の力で一歩ずつ前へ ～ 』

3 研修内容

(1) 全体講演 演題 災間を生きる君たちへ ～ボランティアの力～
講師 東北大学特任教授 齋藤 幸男 氏
語 り 部:帯広畜産大学畜産科学課程1年 津田 穂乃果(予定)

(2) 分科会

第1分科会	車椅子 WALK	(帯広南商業高校)
第2分科会	聴覚障がい者に対して理解を深めて手話を学ぼう	(帯広南商業高校)
第3分科会	ゴミ削減への取り組み～私たちができること～	(帯広緑陽高校)
第4分科会	幸せの連鎖～セラピードッグがくれる贈り物	(幕別高校)
第5分科会	共に生きる社会を考えるーユニバーサルデザイナー	(足寄高校)
第6分科会	子供達が戻ってきたい街にしたい女性達のパワー ～アイデア商品開発と地域活性化	(足寄高校)
第7分科会	青年海外協力隊になってみよう	(白樺学園高校)
第8分科会	災害発生時にどう行動すればよいか、何ができるのか?	(帯広北高校)
第9分科会	身近な素材で子どもと遊ぼう!～新聞紙・チラシあそび～	(帯広北高校)
第10分科会	ボランティア活動における読み聞かせのつぼ	(清水高校)
第11分科会	認知症サポーター養成講座	(清水高校)
第12分科会	震災を語り継ぐ～こころのケアとPTG～	(東北大学特任教授)

(詳細は別紙「分科会のご案内」参照)

4 日 程 第1日目 (10月 9日 火曜日) 帯広市民文化ホール

12:15～12:45 受付

12:45～12:55 顧問会議

13:00～13:20 開会式

13:30～15:30 全体講演

15:50～16:20 総文祭報告・実践報告

総文祭報告:北海道岩内高等学校・北海道札幌丘珠高等学校

実践報告:北海道池田高等学校

16:30～17:00 交流の場(ネイパル足寄北海道立青少年体験活動支援施設)

第2日目 (10月10日 水曜日) 帯広市民文化ホール・とちまちプラザ

9:00～11:00 分科会

11:20～11:40 全体会

11:40～12:00 閉会式